

「元気とやま創造計画アクションプラン(R5年度版)」

政策の柱	活力とやま	政策名	12 農業経営の効率化と高付加価値化の推進
政策目標	先端的な技術の開発・普及や農業生産基盤の整備により生産性が向上するとともに、農産物の付加価値を高める取組みの進展により農業所得が増大し、消費者ニーズに対応した安全で高品質な農産物が安定供給されていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R5予算額
(1) 優良な農業生産基盤の確保	<p>■農業競争力強化のための農地の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県営農地整備事業 <ul style="list-style-type: none"> 水田の大区画化を基幹とした効率的かつ安定的な生産基盤の整備 <ul style="list-style-type: none"> 〔 未整備田の大区画化整備(10a→1ha:1次整備) 〕 〔 整備済水田の更なる大区画化整備(30a→1ha:2次整備) 〕 高収益作物の生産拡大のための水田汎用化を可能とする用排水路整備 <ul style="list-style-type: none"> 〔 用排兼用水路の用排分離と老朽化した用排水路の再整備 〕 〔 水田の汎用化整備など、地域特性に応じた生産基盤整備 〕 〔 暗渠排水の整備や耕土の補給 〕 水管理労力を削減に向けた農業水利施設の高機能化整備 <ul style="list-style-type: none"> ―用水路のパイプライン化やICT化整備 ■農業生産基盤施設の機能保全・保全長寿命化対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・県営水利施設整備事業 <ul style="list-style-type: none"> 「機能保全計画」に基づく農業水利施設の補修・補強及び更新の計画的な実施 ・県単独農業農村整備事業 <ul style="list-style-type: none"> 土地改良施設の機能回復等のために行う整備補修を支援 ■生産基盤の適切な維持管理の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・多面的機能支払支援事業(再掲) <ul style="list-style-type: none"> 〔 ・農地維持支払:多面的機能を支える共同活動を支援 〕 〔 ・資源向上支払:水路、農道等の補修や農村環境保全など質的向上を図る共同活動を支援 〕 ・土地改良施設維持管理適正化事業(一部再掲) <ul style="list-style-type: none"> 農業用排水路の安定利用や安全対策を図るなどの適切な維持管理を支援 	<p>5,228,555</p> <p>862,779 の一部</p> <p>475,000</p> <p>1,880,000</p> <p>75,600</p>
(2) 競争力を高める農業技術の開発と普及	<p>■新品種・新技術の開発・普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水稻新品種実用化促進事業 <ul style="list-style-type: none"> 「富富富」の良食味栽培に向けた現地実証の実施 ・【拡】とやま型スマート農業推進事業 <ul style="list-style-type: none"> 富山県農業に適応したスマート農業技術の実証と普及推進 ・水稻優良品種開発試験費 <ul style="list-style-type: none"> 良質良食味で栽培安定性の高い優良品種の育成、機能性に優れた水稻品種の育成 ・高能力家畜生産試験費 <ul style="list-style-type: none"> 高品質乳肉生産技術の確立、新系統豚を利用した生産性向上及び肉豚の差別化技術の検討 	<p>2,248</p> <p>37,693</p> <p>7,873</p> <p>9,402</p>
(3) 環境にやさしい農業の推進	<p>■安全で環境にやさしい農業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【拡】環境にやさしい農業「みどり戦略」推進事業 <ul style="list-style-type: none"> とやま有機農業アカデミーの開設、有機農業転換、プラスチック被覆肥料低減対策を支援 ・環境保全型農業直接支援対策事業 <ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い農業生産活動を支援 	<p>62,000</p> <p>42,700</p>
(4) 農産物の高付加価値化の推進	<p>■6次産業化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6次産業化推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ―富山農山漁村発イノベーションサポートセンターの運営 ―とやま6次産業化セミナーの開催 ―6次産業化の戦略推進 ―とやま地域食品産業連携プロジェクトの実施 ・6次産業化支援事業 <ul style="list-style-type: none"> 農林漁業者による商品・サービスの開発等を支援 <ul style="list-style-type: none"> ―6次産業化とやまの魅力発信事業 ―6次産業化施設整備等事業 ■農村女性の起業活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・がんばる女性農業者支援事業(再掲) <ul style="list-style-type: none"> 女性農業者の起業活動に必要な知識・技術の習得や機材等の整備を、発展段階に応じて支援 ・女性起業地産地消活動指導事業 <ul style="list-style-type: none"> 女性起業組織の地場産農産物の生産や販売等の地産地消活動の総合的な支援 ・【拡】女性が変わる未来の農業推進事業(再掲) <ul style="list-style-type: none"> 女性が働きやすい環境整備と女性活躍の理解を促進させる取組みを支援 ■適正農業管理(GAP)の普及・推進 <ul style="list-style-type: none"> ・持続的生産強化GAP拡大事業 <ul style="list-style-type: none"> とやまGAPの普及拡大と第三者認証GAPの取得や教育現場でのGAP推進を支援 	<p>8,000</p> <p>77,000</p> <p>9,486</p> <p>423</p> <p>9,100</p> <p>4,728</p>

<参考>

活動指標

指標名	現況 R3年度	目標		指標の説明
		R3 (2021年度)	R8 (2026年度)	
水田汎用化面積(暗渠排水整備面積)	7,254ha	-	7,800ha	農地整備事業等により、暗渠排水整備を実施し、園芸作物等の選択的導入が可能となった水田面積
機能保全計画に基づいた水路整備延長	82km	67km	87km	機能保全計画に基づいて整備する基幹的農業用排水路の整備延長
普及に移した開発技術数	30件	30件	30件	農産物生産現場で活用を図る開発技術数(件/年度)
GAP認証取得経営体数	56 経営体	-	80 経営体	第三者認証のGAP(グローバルGAP、アジアGAP、JGAP)を取得した経営体数の累計数
6次産業化総合化事業計画認定件数	36件	34件	40件	六次産業化・地産地消費に基づく事業計画の認定件数